

酒田港における中国（上海・寧波）航路開設について 知事コメント

このたび、新たに上海・寧波^{シャンハイ ニンポー}直行の中国航路が開設され、国際定期コンテナ航路開設以来、初めての週6便化及び中国航路週2便化が実現いたしました。酒田港の活性化、ひいては山形県の発展につながる明るい話題であり、大変喜ばしく思っております。

これまでの港湾機能の充実強化や官民一体となったポートセールスが実を結び、コンテナ貨物量は過去最高の水準で推移しており、これが今年に入って3度にわたるコンテナ航路の増便につながったものと考えております。

今後とも、コンテナ航路の安定運航を図るとともに、官民あげて本県唯一の貿易港である酒田港の一層の利用拡大に取り組んでまいりたいと考えておりますので、企業の皆様方には、是非とも新規利用あるいはこれまで以上に酒田港を御利用くださいますようお願い申し上げます。

平成27年6月10日

山形県知事 吉村 美栄子